

情報通信人材研修

(1)	コース番号	R6-42	
(2)	コース名称	ネットワークセキュリティ入門	
(3)	受講料	77,000 円 (消費税込)	
(4)	達成目標 または育成目的	コンピュータネットワークのインフラの規定、無資格者のアクセスからネットワークを守る技術、ネットワークからアクセスできる資源を管理する技術など、ネットワーク管理者がすべき監視内容や導入すべき管理方針などの効果について理解します。	
(5)	前提知識 または受講対象者	ネットワークセキュリティに興味がある方。 ネットワーク業務やセキュリティ業務に携わる方	
(6)	日程	令和6年10月8日(火)～ 10月10日(木)	3日間
(7)	時間	9:00～17:00(7.0H) × 3日	21時間
(8)	会場	船橋情報ビジネス専門学校3号館	
(9)	定員	20名 (最小催行人員8名)	
(10)	講師	氏名	濱本 勇人
		所属	
		経歴	富士通株式会社で PKG 開発・ITIL をベースとした運用保守標準化・モダナイゼーションサービスに従事。ITC 取得。経産省 DX 推進指標策定委員に選任され、DX 推進指標の策定に携わる。PMP・ITIL V4 マネージングプロフェッショナル・IT コーディネーター・TOGAF 認定・ICD アドバイザーの資格を保有。 IPA 認定 セキュリティプレゼンタ
(11)	内容	第1日目	1. 情報セキュリティの動向 ・IPA 情報セキュリティ10第脅威、重要なセキュリティ情報から 2. ネットワークの基礎知識 ・ネットワークの全体 ・ネットワークの技術的要素 (IP アドレス、ポート番号、MAC アドレス、プロトコル、ネットワーク機器) 3. ネットワークの基礎知識 ・ネットワークセキュリティの概念と重要性 ・ネットワークセキュリティの脅威と攻撃手段 (マルウェア/サイバー攻撃/なりすまし/不法アクセス/通信盗聴・改ざん/機器への攻撃)
		第2日目	4. セキュリティ対策と実装技術 ・暗号化技術、認証技術、セキュアプロトコル、多層化防御、検疫ネットワーク、侵入検知/侵入防止、セキュリティ製品 (ファイアウォール、IDS/IPS、WAF など)
		第3日目	6. 機器・システム毎のセキュリティ ・無線 LAN での脅威と脆弱性、セキュリティ対策 ・IoT での脅威と脆弱性、セキュリティ対策 ・Web・EC サイトでの脅威と脆弱性、セキュリティ対策 ・メールシステムでの脅威と脆弱性、セキュリティ対策 ・テレワークでの脅威と脆弱性、セキュリティ対策 ・クラウドでの脅威と脆弱性、セキュリティ対策
(12)	その他(使用機材等)	PC(グループ一台)、プロジェクター、ホワイトボード	